



神奈川県

県土整備部都市計画課

かながわ都市マスタープラン 概要版

地域の個性を伸ばし、やすらぎと活力を感じる都市 かながわ

平成 19 年 10 月改定



はじめに

県では、21世紀初頭(2015年)の望ましい県土・都市像と都市づくりの基本方向を示した「かながわ都市マスタープラン」を昭和61年12月に策定し、都市政策の総合的な展開を図ってまいりました。

しかし、今、都市を取り巻く社会環境は大きく変わりつつあります。少子高齢化の進行、人口減少社会の到来による、土地・建物などの利用密度の低下などに起因した都市の空洞化や地域コミュニティの崩壊などの地域レベルの課題や、東アジア経済の急速な成長に対応した産業構造の転換や、近い将来に発生が予測される大規模地震における防災対策など首都圏レベルでの広域的な課題が山積しています。

今後の神奈川の県土・都市づくりにおいては、このような時代の変化を捉えるとともに、「開発基調」から「質の向上」へと転換が進む時代の潮流を踏まえ、さらに大きなかじ取りが必要となります。

そのため、今回の改定では、鉄道駅周辺における様々な都市機能の集積や豊かな自然環境の保全など、メリハリのある土地利用を図るとともに、道路・鉄道などの既存ストックを有効活用しながら、県内外の人、モノ、情報のネットワークの充実を図ることで、総合的、計画的な都市づくりを展開していくことといたしました。

《この冊子の構成》

序	2
1 これからの都市づくりに向けて	4
2 都市づくりの基本方向	9
3 都市圏域別都市づくりの基本方向	15
4 広域的な視点にたった取組み	26
5 部門別都市づくりの方針	28
6 都市づくりの推進	33